

可在自家进行确定申报！

2024

工薪族利用国税厅网站制作确定
申报书的方法



【中文简体】

确定申报书的制作方法

- 1 请阅读本说明书，在网站 (<https://www.keisan.nta.go.jp/kyoutu/ky/sm/top#bsctrl>) 上制作确定申报书。
- 2 请在“居住方式等的确认书”中填写住址、姓名及其他必要事项。
- 3 请在“附件表单”上填写住址、姓名，并附加必要文件。
- 4 请从 <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/yoshiki/01/shinkokusho/pdf/r06/19.pdf> 下载打印“居住方式等的确认书”。

制作专区扫描此处



下载

【注意】

本说明书旨在帮助忘记在年末调整时添加抚养家属、希望享受医疗费扣除的人员等制作确定申报书。



<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/syotoku/r06.htm>

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/yoshiki/01/shinkokusho/pdf/r06/19.pdf>

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/syotoku/r06.htm>

说明书

&

居住方式等的确认书

&

附件表单



阅读说明书
制作打印确定申报书

添加住址、姓名等
必要事项

添加



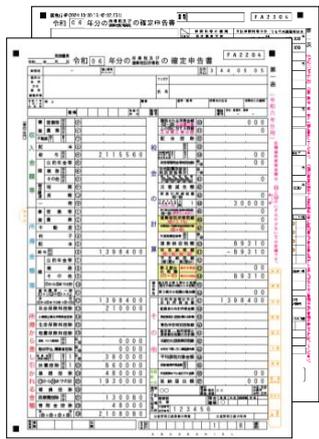
居留卡（或外国人登记证明）的副本



医疗费扣除等

以邮寄等方式

提交



注 意

请务必阅读。

本说明书以在日本公司就职的外国人为对象介绍确定申报书的制作方法。

因此，只有从公司领取薪水的人才能使用该方法制作确定申报书。



税务人员双叶

计算税金时可从所得金额中扣除的扣除项目（所得扣除）很多，在此说明的仅为以下事项。

- 1 有抚养家属
抚养非 36 页 ⑤8 号中记载的人员或抚养同居的 70 岁以上的家人的情况除外。
- 2 缴纳国民健康保险费
- 3 缴纳国民年金
- 4 支付捐款
- 5 支付医疗费
支付特定一般用药品等的购买费且适用于医疗费扣除特例的除外。

因此，自营店铺者、有薪资外收入的工薪族、新建房屋等且想享受住宅借款等特别扣除者不能使用本说明书的方法制作确定申报书，敬请注意。



自营店铺者



希望享受住宅借款等特别扣除的人员

制作确定申报书请准备下述文件。

- 1 源泉征收票
- 2 居留卡（或外国人登记证明）复印件（正反两面）
- 3 能够确认个人编号的文件（个人编号卡或通知卡等）
- 4 享受抚养扣除等时
 - (1) 抚养亲属居住在日本的情况下
抚养亲属的居留卡（或外国人登记证明）的复印件
 - (2) 抚养亲属不居住在日本的情况下（非居住人亲属）
 - ① 能证明抚养亲属是您亲属的文件（亲属相关文件）
 - ② 能证明汇款给抚养亲属的文件（汇款相关文件）

(注) A ①必须是原件②不限于原件，也可以提交复印件。
 B 关于②，如果有多位抚养亲属，请添加每个人的文件。
 C 如果证明等必要文件是用外语制作的，则需要日语翻译文件。
 D 同一个人不得同时被两个人作为抚养对象。

非居住人亲属	年龄	非居住人亲属划分	必要文件 (同时需要日语翻译文件)
配偶以外者	30 岁以上 不满 70 岁	(A) 因留学而在国内不再有住所及居所者	<ul style="list-style-type: none"> • 亲属相关文件 • 汇款相关文件 • 留学签证等文件
		(B) 残疾人	<ul style="list-style-type: none"> • 亲属相关文件 • 汇款相关文件
		(C) 在 2024 年内，由您支付 38 万日元以上用于生活费或教育费的人	<ul style="list-style-type: none"> • 亲属相关文件 • 38 万日元汇款文件
		不属于上述(A)~(C)的人	非抚养扣除对象
	16 岁以上不满 30 岁或 70 岁以上		<ul style="list-style-type: none"> • 亲属相关文件 • 汇款相关文件
		配偶	<ul style="list-style-type: none"> • 结婚证 • 汇款相关文件

“非居住人”是指在境内无住所且至今在境内连续 1 年以上无居所的个人。

“亲属相关文件”是指外国政府或者外国地方公共团体出具的记载非居住人亲属姓名、出生年月日及住所或者居所的文件(出生证明、结婚证等文件)

“汇款相关文件”是指在以下文件中明确您当年已支付用于非居住人亲属生活费或教育费的文件。另外，若有多位非居住人亲属享受抚养扣除等时，需要您分别提供向各非居住人亲属汇款的汇款相关文件。

- 金融机构出具的文件或其复印件，明确您通过该金融机构的外汇交易向非居住人亲属进行了支付的文件
- 信用卡发行公司发行的使用明细等文件或其复印件，明确您与信用卡发行公司签订合同，由非居住人亲属使用“家庭卡”进行商品购买等时，由您支付该款项的文件
- 电子结算方式等交易者（包括发行电子结算方式的一定的银行等或资金移动业者）的文件或其复印件中能够证明你通过由该电子结算方式等交易者提供的电子结算方式的转移向国外居住亲属支付的文件。

“38 万日元汇款文件”是指**“汇款相关文件”**中明确当年由您向每位非居住人亲属支付的总金额在 38 万日元以上的文件。

“留学签证等文件”是指外国政府或外国地方公共团体出具的与非居住人亲属有关的下述(a)或(b)文件，证明该非居住人亲属以相当于在国外留学的居留资格在外国居留，从而在国内不再具有住所和居所

- (a) 与在国外的签证类似的文件的复印件
- (b) 相当于在国外的居留卡的文件的复印件

“残疾人”是指符合以下(a)至(h)之一的人：

- (a) 由于精神上的障碍而缺乏辨识事理能力的人符合此项者，属于特殊残疾人。
- (b) 由儿童咨询处、智力障碍者康复咨询处、精神保健福利中心或精神保健指定医生判定为患有智力障碍的人
- (c) 根据精神保健及精神障碍者福利相关法律规定，接受政府发放的精神障碍者保健福利手册的人
- (d) 根据《残疾人福利法》之规定接受政府发放的残疾人手册中，记载患有身体残疾的人
- (e) 根据伤病者特别援护法之规定接受政府发放的伤病者手册的人
- (f) 根据对原子弹爆炸受害者的援助的法律第 11 条第 1 款之规定，获得厚生劳动大臣认定的人
- (g) 根据当年 12 月 31 日的现状，连续 6 个月以上因残疾卧床需要复杂护理（认定为不接受护理就无法自行排便等）的人符合此项者，属于特殊残疾人。
- (h) 精神或身体上患有残疾、年龄在 65 岁以上、其残疾程度与符合上述(a)、(b)或(d)者同等程度、经市町村长、特别区区长或福利事务所所长认定的人

(注)即使接受外国政府等发放的相当于残疾人手册的手册，如不符合上述任何一项的情况下，也不属于残疾人(在外国接受的残疾人手册不是在日本发行的，因此不属于上述(d))。

5 银行存折的封面和封底的复印件

6 关于社会保险费的扣除

参加国民健康保险者和缴纳了国民年金者请准备付款证明。

7 关于捐款扣除

支付捐款者请准备捐款扣除证明。

8 关于医疗费扣除

医疗费支出超过 10 万日元者请准备医疗费收据等，制作“医疗费扣除明细单”。

另外，因收入金额不同，有时 10 万日元以下也能享受医疗费扣除。

编号	画面	操作方法
①		<p>打开国税厅网站 (https://www.nta.go.jp)</p> <p>点击“申报手续”中的“确定申报书制作专区”</p> <p>制作专区扫描此处</p> 
②		 <p>点击“开始制作”</p>

作成のステップについて

- ③控除等入力
- ④その他入力
- ⑤送信 又は ⑤印刷
- ⑥データ保存等

「次へ」ボタンが表示されていない場合は、下へスクロールしてください。

画面上部の黒丸数字がステップにあわせて、次のとおり進んでいきます。

作成開始

①申告準備 → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥

作成完了

① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥データ保存等

次へ

確認制作步骤的内容,

次へ

点击“下一步”

作成する申告書等の選択

Q 作成する申告書等を選択してください。

※ 事業所得や不動産所得、雑業務に係る雑所得のある方で、当コーナーで青色申告決算書や収支内訳書を作成する方は、「決算書・収支内訳書（+所得税）」を選択し、操作を進めてください。
決算書・収支内訳書の作成後、引き続き所得税の申告書を作成することができます。

所得税

決算書・収支内訳書（+所得税）

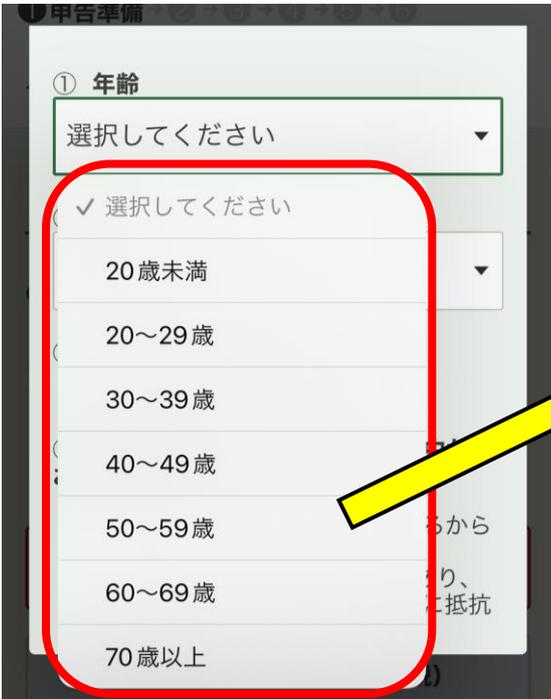
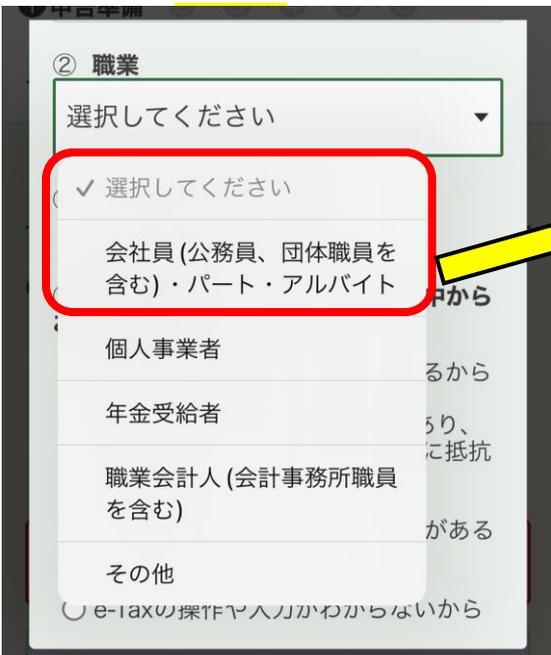
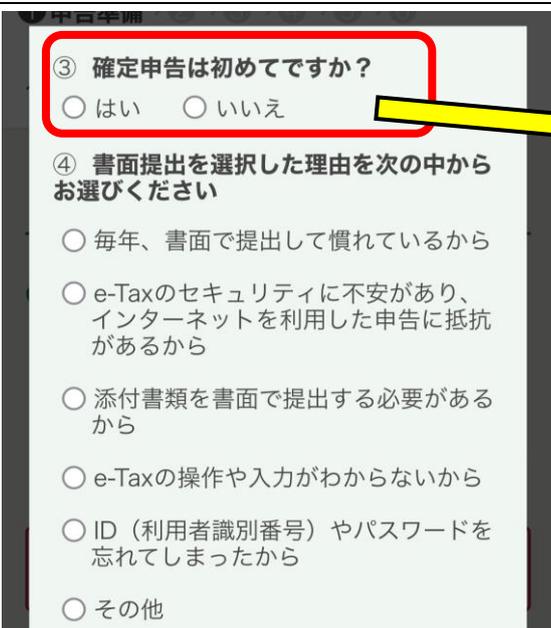
消費税

贈与税

所得税

点击“所得税”

⑤	<p>作成する年分を選択してください。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 令和6年分</p> <p><input type="radio"/> 令和5年分</p> <p><input type="radio"/> 令和4年分</p> <p><input type="radio"/> 令和3年分</p> <p><input type="radio"/> 令和2年分</p>	<p>选择制作的年份</p> <p><input checked="" type="radio"/> 令和6年分</p> <p>点击“2024年”</p>
⑥	<p>提出方法等に関する質問</p> <p>マイナンバーカードをお持ちですか。</p> <p>※ 電子証明書の有効期限切れにご注意ください。</p> <p>> 電子証明書の有効期限とは</p> <p><input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ</p>	<p>关于提交方法的问题 有个人编号卡吗？</p> <p><input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ</p> <p>点击“没有”</p>
⑦	<p>提出方法を選択してください。</p> <p><input type="radio"/> e-Tax (ID・パスワード方式) ?</p> <p><input checked="" type="radio"/> 書面</p>	<p>选择提交方法</p> <p><input checked="" type="radio"/> 書面</p> <p>点击“书面”</p>
⑧	<p>確認</p> <p>国税庁・国税局・税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和7年1月から、郵送や窓口等で申告書等の提出の際、控えへの收受日付印の押なつを行っていません。</p> <p>なお、e-Taxにより申告書等を提出する場合は、メッセージボックスから送信日時や申告内容を確認することができるほか、様々なメリットがあります。</p> <p>> e-Taxのメリット等はこちらをご確認ください。
 </p> <p><input checked="" type="button"/> 次へ</p> <p><input type="button"/> 戻る</p>	<p>確認確認画面</p> <p>点击“下一步”</p> <p><input type="button"/> 次へ</p>

<p>⑨</p> 	<p>选择了书面申报者</p> <p>① 点击“自己的年龄”</p>
<p>⑩</p> 	<p>② 请单击此处</p>
<p>⑪</p> 	<p>③ 是首次进行确定申报吗?</p> <p>点击“是或否”</p>

<p>⑫</p> <p>③ 確定申告は初めてですか？ <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ</p> <p>④ 書面提出を選択した理由を次の中から お選びください</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 毎年、書面で提出して慣れているから <input type="radio"/> e-Taxのセキュリティに不安があり、インターネットを利用した申告に抵抗があるから <input type="radio"/> 添付書類を書面で提出する必要があるのでから <input type="radio"/> e-Taxの操作や入力がかたくなから <input type="radio"/> ID（利用者識別番号）やパスワードを忘れてしまったから <input type="radio"/> その他 	<p>④ 选择书面提交的理由</p> <p>忘れてしまったから</p> <p><input checked="" type="radio"/> その他</p> <p>选择其他</p>
<p>⑬</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p> <p>決算書・収支内訳書（+所得税）</p>	<p>点击“下一步”</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p> <p>決算書・収支内訳書（+所得税）</p>
<p>⑭</p> <p>確認</p> <p>e-Taxは約7割の方が利用している申告方法で、次のメリットがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・控除証明書等の添付書類の提出を省略でき、郵送や窓口へ持参する手間や費用が不要です ・還付申告については、書面提出よりも還付金を早く受け取ることができます ※e-Tax：3週間程度書面申告：1か月～1か月半程度 ・マイナポータル連携をご利用いただくことで、給与所得の源泉徴収票の情報や医療費控除、ふるさと納税に係る寄 <p>次へ</p>	<p>確認確認画面</p> <p>点击“下一步”</p> <p>次へ</p>

<p>⑮</p> <p>国税庁 確定申告書等作成コーナー 令和 6 年分</p> <p>1 申告準備 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6</p> <p>申告書作成前の確認</p> <p>本人情報の確認</p> <p>申告される方の生年月日 必須</p> <p>昭和 ▼ 年 ▼ 月 ▼ 日 ▼</p> <p>利用規約の確認</p> <p>次のページへ進むには、利用規約への同意が必要になります。</p> <p>> 利用規約を確認する</p> <p>同意して次へ</p>	<p>请输入申报者的出生年月日 可单击▼，进行选择</p> <p>同意して次へ</p> <p>同意并点击下一步</p>
<p>⑯</p> <p>xmlデータの読込</p> <p>医療費通知や寄附金控除など申告に関する電子データ（xml形式）をお持ちの方は、この画面で読み込むことができます。</p> <p>ご利用の方は、ファイルを選択してデータを読み込んでください。</p> <p>※ この後の画面では読み込むことはできません。</p> <p>※ 同一の情報が含まれているxmlデータは、重複して読み込まないようにご注意ください。</p> <p>> 対象のxmlデータはこちら</p> <p>ファイルを選択する</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p>	<p>点击“下一步”</p> <p>次へ</p>

⑰	<div style="text-align: center;"><h3>本人情報の確認</h3></div> <p>申告者本人の生年月日 必須</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 33%;">昭和59(1984) ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td></tr></table>	昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼	<p>確認本人信息</p> <p>确认自己的出生年月日是否输入正确</p> <div style="text-align: center;"><p>申告者本人の生年月日 必須</p><table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 33%;">昭和59(1984) ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td><td style="width: 33%;">5 ▼</td></tr></table></div>	昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼
昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼						
昭和59(1984) ▼	5 ▼	5 ▼						

薪資所得

※ 以下说明仅薪資所得の源泉征收票为1张且未完成年末调整的情况下的输入例。

申告する所得の選択

申告する所得を **全て** 選択してください。

- > 申告する所得とは
- > 申告する所得がどの所得に該当するか分からない場合

会社員などで給与収入がある方、年金収入がある方、退職金を受け取ら

⑱

給与

※：確定申告をする場合には、年末調整を受けた給与所得も含めて申告が必要となりますので、選択してください。

公的年金、企業年金など

※：生命保険等の個人年金がある方は、「その他の収入がある方」の「雑（業務・その他）」を選択してください。

退職

※：退職所得のある方が確定申告をする場合、退職所得を含めて申告する必要がありますので、選択してください。

- > 「退職所得の源泉徴収票・特別徴収票」を2枚以上お持ちの場合

选择所申报的所得

給与

点击“薪資”

申告する所得に関する質問

給与所得に関する質問

Q お持ちの「給与所得の源泉徴収票」は1枚のみですか？

⑲

1枚のみ

2枚以上ある

与薪資所得相关的问题

源泉征收票仅为1张吗？

1枚のみ

点击“仅1”

Q 勤務先で年末調整が済んでいますか？

> 年末調整が済んでいるか確認する方法

⑳

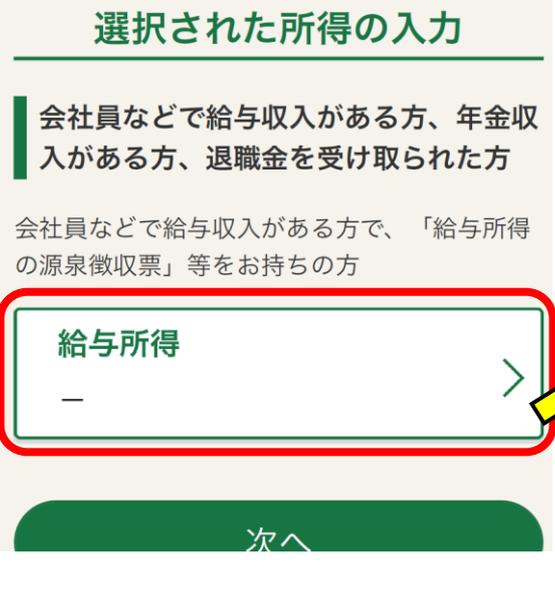
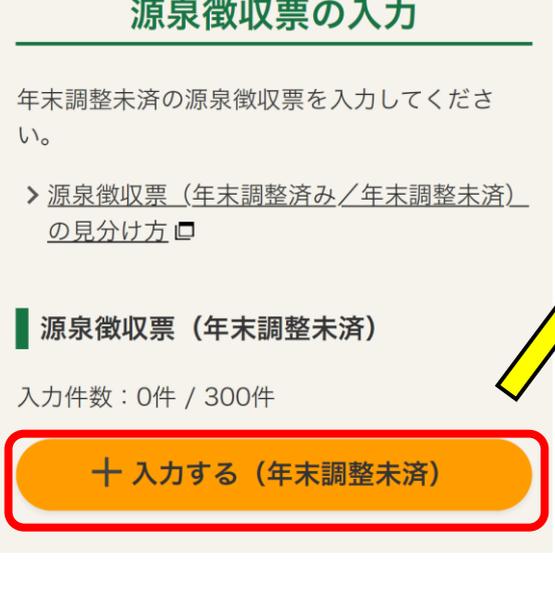
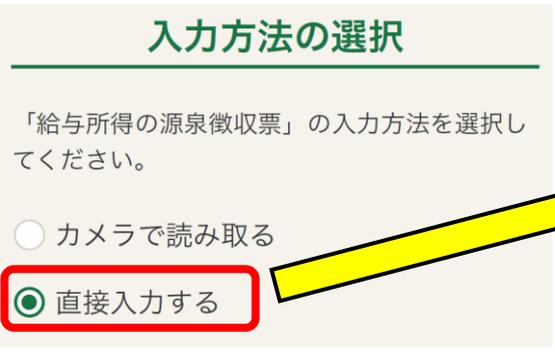
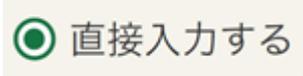
済んでいる

済んでいない

在工作单位完成了年末调整吗？

済んでいない

点击“未完成”

⑳		 <p>点击“下一步”</p>
㉑	<p>選択された所得の入力</p> <p>社員などで給与収入がある方、年金収入がある方、退職金を受け取られた方</p> <p>社員などで給与収入がある方で、「給与所得の源泉徴収票」等をお持ちの方</p> 	<p>输入所选择的所得</p>  <p>点击“薪资所得”</p>
㉒	<p>源泉徴収票の入力</p> <p>年末調整未済の源泉徴収票を入力してください。</p> <p>> 源泉徴収票（年末調整済み／年末調整未済）の見分け方</p> <p>源泉徴収票（年末調整未済）</p> <p>入力件数：0件 / 300件</p> 	<p>输入源泉征收票</p>  <p>点击“所输入的（年末调整未完成）”</p>
㉓	<p>入力方法の選択</p> <p>「給与所得の源泉徴収票」の入力方法を選択してください。</p> <p><input type="radio"/> カメラで読み取る</p> 	<p>选择源泉征收票的输入方法</p>  <p>点击“直接输入”</p>

<div style="text-align: center; border-bottom: 1px solid green; margin-bottom: 10px;"> <h2 style="color: green; margin: 0;">直接入力</h2> </div> <p>「給与所得の源泉徴収票」に記載されていると おりに、1件ずつ入力してください。 記載のない控除は、後の控除の入力画面から入 力してください。 ※ 源泉徴収税額、社会保険料等の金額の入力 漏れにご注意ください。</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>A 支払金額 (円)</p> <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>B 源泉徴収税額 (円) ※：2段で記載されている場合、下の段の金額</p> <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> </div> <p><input type="checkbox"/> 源泉徴収税額が2段で記載 (内書き・ 円) ? □</p> <p style="font-size: x-small;">※：2段で記載されている場合、上の段の金額</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>C 社会保険料等の金額 (円) ※：2段で記載されている場合、下の段の金額</p> <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> </div> <p><input type="checkbox"/> 社会保険料等の金額が2段で記載 (内 書き・円) ? □</p> <p style="font-size: x-small;">※：2段で記載されている場合、上の段の金額</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>D 支払者の住所 (居所) 又は所在地 ※：28文字以内 (ビル名等省略可、法人番号でも代替 可)</p> <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text" value="〇〇市△△町X-X"/> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>E 支払者の氏名又は名称 ※：28文字以内</p> <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text" value="〇〇株式会社"/> </div>	<p>直接入力源泉徴収票</p> <p>※ 入力数字時、不要入力句号、点。 × 2.115.560 ○ 2115560</p> <p>※ 作为非居住者时的源泉徴収票不输入。</p> <p>看着源泉徴収票输入Ⓐ支付金額。</p> <p>看着源泉徴収票输入Ⓑ源泉徴収税額。</p> <p>根据源泉徴収票输入Ⓒ社会保険料等の金額数字。</p> <p>根据源泉徴収票输入Ⓓ支付者の住所(居所)或所在地或者法人编 号。</p> <p>根据源泉徴収票输入Ⓔ支付者の姓名或名称。</p>
<p>②⑥</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px; background-color: #f0f0f0;"> <p style="text-align: center; color: #666;">もう1件入力する</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px; background-color: #336633; color: white;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">入力内容の確認</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px; background-color: #f0f0f0;"> <p style="text-align: center; color: #666;">戻る</p> </div>	<p>(在还有其他要输入的源泉徴収票时， 点击还要输入一件，以相同 的方法输入数字等。)</p> <p>输入源泉徴収票后。</p> <p>点击“确认输入内容”</p>

源泉徴収票（年末調整未済）

入力件数：1件 / 300件

1

支払者の氏名又は名称
■■■株式会社

支払金額
2,115,560円

源泉徴収税額
89,310円

訂正

削除

＋ 入力する（年末調整未済）

> 外貨建てのストックオプションなどの収入の
入力例

支払金額の合計
2,115,560円

源泉徴収税額の合計
89,310円

特定支出控除の入力

入力終了

戻る

确认所输入的金额

訂正

（如有错误， 点击订正，输入正确金额。）

如果没有错误，

入力終了

点击“输入完成”

②7

<p>⑳</p> <div data-bbox="140 91 691 645"> <p>収入・所得の入力</p> <p>計算結果 ×</p> <p>入力された内容を基に計算した所得金額等は、以下のとおりです。</p> <p>給与所得金額 1,398,400円</p> <p>閉じる</p> </div>	<div data-bbox="868 107 1393 208"> <p>閉じる</p> </div> <p>点击“关闭”</p>
<p>㉑</p> <div data-bbox="140 678 691 1568"> <p>選択された所得の入力</p> <p>会社員などで給与収入がある方、年金収入がある方、退職金を受け取られた方</p> <p>会社員などで給与収入がある方で、「給与所得の源泉徴収票」等をお持ちの方</p> <p>給与所得 <input checked="" type="checkbox"/> 入力あり</p> <p>給与所得の金額を表示する</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p> <p>ここまでの入力内容を保存</p> </div>	<div data-bbox="815 678 1445 801"> <p>次へ</p> </div> <p>点击“下一步”</p>

社会保険料控除

<p>③⑩</p> <h3>支出に関する控除の入力</h3> <p>社会保険料を支払った方 ? □</p> <p>国民年金保険料、国民健康保険料（税）、介護保険料などを支払った方（源泉徴収票に記載のないもの）</p> <p>社会保険料控除 ></p>	<p>输入与支出相关的扣除</p> <p>社会保険料控除 ></p> <p>—</p> <p>点击“社会保险费扣除”</p> <p>没有缴纳时不点击，进入 23 页的③⑨号</p>
<p>③⑪</p> <h3>社会保険料控除の一覧</h3> <p>! 給与所得や公的年金等の所得がある方へ 源泉徴収票に記載されている社会保険料の内容は、給与所得又は公的年金等の入力画面から入力してください。</p> <h3>社会保険料控除の</h3> <p>入力件数：0件/4件</p> <p>十 証明書等の内容を入力する</p> <p>入力終了</p> <p>戻る</p>	<p>输入社会保险费扣除</p> <p>十 証明書等の内容を入力する</p> <p>点击“输入证明书等的内容”</p>

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

社会保険料の種類

選択してください

支払った保険料の額 (円)

もう1件入力する

入力内容の確認

✓ 選択してください

- ① 国民年金保険料
- ② 国民年金基金の掛金
- ③ 健康保険料 (任意継続含む)
- ④ 国民健康保険料 (税)
- ⑤ 介護保険料
- ⑥ 後期高齢者医療保険料
- ⑦ 厚生年金
- ⑧ 厚生年金基金
- ⑨ その他

选择“社会保险费的种类”。

各选项请参考下述内容。

在所支付的保险费金额的空栏中按照种类输入1年间支付的金额。

- ① 国民年金保险费
- ② 国民年金基金的应付款
- ③ 健康保险费 (含自愿续保)
- ④ 国民健康保险费 (税)
- ⑤ 护理保险费
- ⑥ 75 岁以上的老年人医疗保险费
- ⑦ 厚生年金
- ⑧ 厚生年金基金
- ⑨ 其他

③④

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

✓ 選択してください

- 国民年金保険料
- 国民年金基金の掛金
- 健康保険料（任意継続含む）
- 国民健康保険料（税）**
- 介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 厚生年金
- 厚生年金基金
- その他

如果缴纳国民健康保险费，则选择上数第 4 项（上述④）**国民健康保険料（税）**，在空栏中输入 1 年内（1 月到 12 月）缴纳的国民健康保险费的金额。

没有缴纳时
不输入

输入后，

入力内容の確認

点击“确认输入内容”

③⑤

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

✓ 選択してください

- 国民年金保険料**
- 国民年金基金の掛金
- 健康保険料（任意継続含む）
- 国民健康保険料（税）
- 介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 厚生年金
- 厚生年金基金
- その他

如果缴纳国民年金，则选择上数第一项（上述①）**国民年金保険料**，在空栏中输入 1 年内（1 月到 12 月）缴纳的国民年金保险费的金额。

没有缴纳时
不输入

输入后，

入力内容の確認

点击“确认输入内容”

社会保険料控除の入力 1件目

支払った社会保険料の種類に応じて、控除証明書等の内容を入力してください。

社会保険料の種類
選択してください

支払った保険料の額 (円)

③6 もう1件入力する

入力内容の確認

（还有其他要输入的社会保险费时，
点击还要输入一件，
按照相同方法输入数字等。）

全部社会保险费都输入完毕后，
点击“确认输入内容”

⚠ 关于源泉征收票中记载的事项，请从薪资所得或公共年金等杂项所得画面输入。

国税庁 確定申告書等作成コーナー
令和6年分 所得税 書面提出

① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥

社会保険料控除の一覧

給与所得や公的年金等の所得がある方

省略页面。

③7 社会保険料控除の入力

入力件数：2件/4件

1
社会保険料の種類
国民健康保険料（税）
支払った保険料の額
120,000円
訂正 削除

2

確認所输入的内容，如果有误，单击订正，订正为正确内容。

1
社会保険料の種類
国民健康保険料（税）
社会保険料の種類
支払った保険料の額
120,000円
支付的保险费金额
訂正 削除
訂正 削除

 <p>⑩ 証明書等の内容を入力する</p> <p>支払った保険料の額の合計 210,000円</p> <p>入力終了</p> <p>戻る</p>	<p>追加输入社会保険费扣除证明书的内容时， 请单击 +输入证明书等的内容。</p>  <p>+ 証明書等の内容を入力する</p> <p>输入内容无误时， 请单击输入完成。</p>  <p>入力終了</p>
<p>③⑧</p>  <p>計算結果</p> <p>入力された内容を基に計算した控除額は、 以下のとおりです。</p> <p>社会保険料控除額 210,000円</p> <p>閉じる</p>	<p>计算结果显示如下。</p> <p>计算结果</p> <p>根据所输入的内容计算出的扣除额如下所述。</p> <p>社会保険费扣除額 (根据所输入的金额计算出的扣除额) 日元</p> <p>输入内容无误时， 请单击 关闭。</p>  <p>閉じる</p>

医疗费扣除

<p>③⑨</p> <p>一定額を超える医療費などを支払った方 ? □</p> <p>一定額を超える医療費等を支払った方、セルフメディケーションの対象となる医薬品を購入した方</p> <p>医療費控除 ></p>	<p>支付医疗费的情况下，</p> <p>点击“医疗费扣除”</p>
<p>④⑩</p> <p>国税庁 確定申告書等作成コーナー 令和6年分 所得税 書面提出 メニュー</p> <p>① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥</p> <p>適用する医療費控除の選択</p> <p>「医療費控除」又は「セルフメディケーション税制」のいずれかを選択してください。 なお、両方の控除を重複して適用することはできません。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 医療費控除</p> <p>※：令和6年中に支払った医療費が、一定の金額を超える場合の控除（最高200万円）</p> <p>> 医療費控除の適用要件を詳しく確認する □</p> <p>省略页面。</p> <p>次へ</p> <p>戻る</p>	<p>选择所适用的医疗费扣除</p> <p>请单击 ○医疗费扣除。</p> <p><input type="radio"/> 医療費控除</p> <p>请单击 下一步。</p> <p>次へ</p>

① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥

医療費控除の一覧

医療費通知・領収書等の入力

医療費通知（お知らせ）や領収書等をご用意の上、入力してください。

> [医療費通知（お知らせ）や領収書等の詳細や入力方法について確認する](#) □

> [おむつ使用証明書などの証明書等の添付が必要な医療費がある方](#) □

医療費通知（お知らせ）の入力

省略画面。

医療費の領収書等入力

医療費通知（お知らせ）の内容以外に、支払った医療費がある方は領収書等を基に入力してください。

なお、領収書等の内容を入力した医療費集計フォーム（医療費の内容を表計算ソフトで入力するためのフォーマット）を読み込む又は領収書等の内容を直接入力する方法があります。

Q 医療費集計フォームを利用しますか？

> [利用に当たっての留意事項を確認する](#)

はい

いいえ

医療費の領収書等入力

入力件数：0件/995件

＋ 医療費の領収書等を入力する

请参考下述内容，输入医疗费通知和收据等。

医疗费通知和收据等的输入

Q 是否使用医疗费合计模版

Q 医療費集計フォームを利用しますか？

> [利用に当たっての留意事項を確認する](#)

はい

いいえ

请单击 否。

请在手边准备医疗费收据等，

单击 + 输入医疗费收据等。

＋ 医療費の領収書等を入力する

④

① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥

医療費の領収書等の入力 1件目

i 領収書等1枚ごとではなく、医療を受けた方・病院等ごとにまとめて入力できます。

> [まとめて入力する方法](#)

領収書等の内容を入力してください。

医療を受けた方の氏名

※：10文字以内

国税 太郎

病院・薬局などの支払先の名称

※：20文字以内

〇〇病院

④

医療費の区分（複数選択可）

診療・治療

医薬品購入

介護保険サービス

その他の医療費（通院費など）

A. 支払った医療費の額（円）

B. Aのうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額（円）

※：補てんされる金額がある場合は、必ず入力してください。

请参考下述内容输入医疗费收据等。

⓪ 不是输入 1 张收据，而是能够按照接受医疗的人和医院等汇总输入。

接受医疗者的姓名
请输入接受医疗者的姓名。

医院和药房等收款方的名称
请输入收款方的名称。

医疗费类别（可多选）
请勾选符合的项目。

医療費の区分（複数選択可）

診療・治療

医薬品購入

介護保険サービス

その他の医療費（通院費など）

诊疗和治疗

购买医药品

护理保险服务

其他医疗费（门诊费等）

A. 支付的医疗费金额（日元）
请填写所支付的医疗费。

B. A中用生命保険、社会保険等补贴的金额（日元）
如有用生命保険、社会保険等抵扣的金额，请填写。

省略页面。

もう1件入力する

继续输入另一份
有其他接受医疗者、医院等时，请单击“继续输入另一份”。

入力内容の確認

输入完成后，请单击“确认输入内容”。

医療費の領収書等入力

入力件数：2件/995件

医療費の領収書等の入力内容を表示する

请参考以下内容确认输入内容。

1

医療を受けた方の氏名

Name

接受医疗者的姓名

病院・薬局などの支払先の名称

〇〇病院

医院和药房等收款方的名称

医療費の区分

診療・治療

医疗费类别

支払った医療費の額

150,000円

支付的医疗费金额

補てんされる金額

—

訂正

削除

输入内容有订正时，点击想订正的收据等的订正。

2

医療を受けた方の氏名

医療費の合計

200,000円

補てんされる金額の合計

—

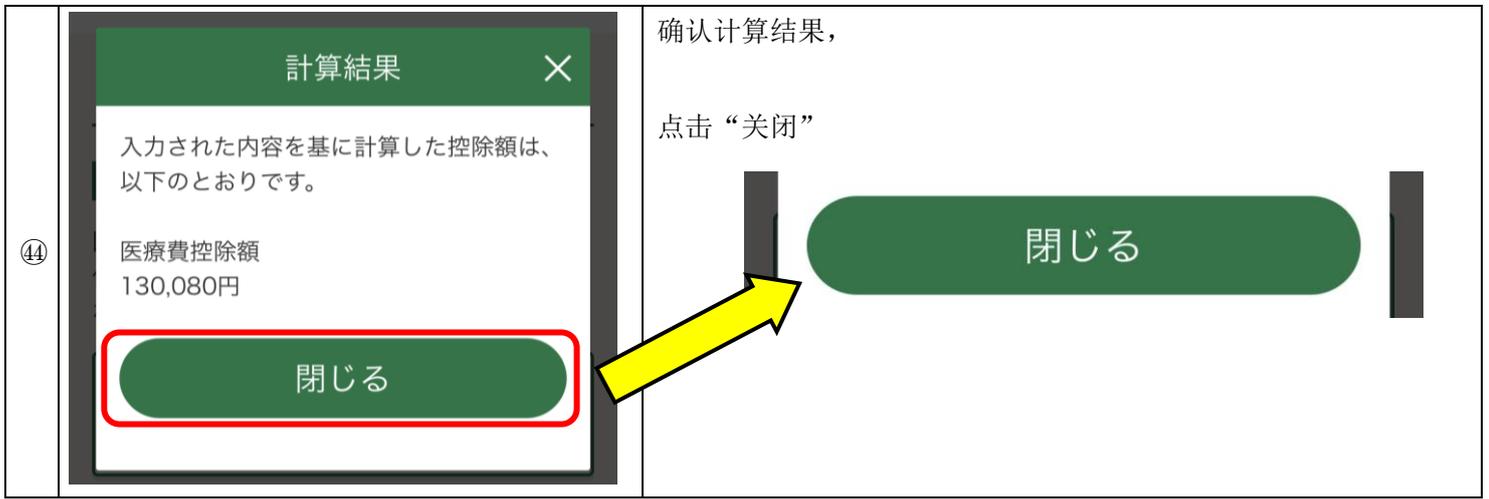
没有订正时，单击输入完成。

入力終了

入力終了

戻る

④



捐款扣除

ふるさと納税などの寄附をした方



ふるさと納税や特定の政治献金、認定NPO法人や公益財団法人などに寄附をした方

確定申告をする場合は、ふるさと納税のワンストップ特例申請分についても入力する必要があります。

寄附金控除

—

政党等寄附金等特別控除

—

支付了捐款（故乡纳税等）时

寄附金控除

—

政党等寄附金等特別控除

—

点击“捐款扣除”

没有支付时不点击，
进入 34 页的⑤2号（抚养扣除）

④5

寄附金受領証明書等の一覧

寄附金受領証明書等の入力

入力件数：0件 / 150件

＋ 証明書等の内容を入力する

入力終了

戻る

＋ 証明書等の内容を入力する

点击“输入证明书等的内容”

④6

寄附金受領証明書等の入力 1件目

寄附金受領証明書等を1件ずつ入力してください。

なお、同じ種類の寄附金については、まとめて入力することができますので、入力方法を確認してください。

> [まとめて入力する方法](#)

寄附年月日

令和6(2024) 月 日

→ 入力“捐款年月日”。

寄附金の種類

選択してください

→ 选择“捐款种类”。

> [寄附金の種類が分からない場合](#)

寄附金の金額 (円)

→ 按证明书输入“支出的捐款金额”。

寄附先の所在地

※：28文字以内

〇〇市△△町X-X

→ 输入“受捐方所在地”。
※全角 28 个字符以内

寄附先の名称

※：28文字以内

〇〇市

→ 输入“受捐方名称”。
※全角 28 个字符以内

別の寄附先を入力する

同じ寄附先を入力する

入力内容の確認

戻る

④7

番号	画面	操作方法
④⑧	<p>市区町村に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>①</p> <p>都道府県に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>②</p> <p>国に対する寄附金</p> <p>③</p> <p>日本赤十字社に対する寄附金</p> <p>④</p> <p>共同募金会に対する寄附金</p> <p>⑤</p> <p>政党又は政治資金団体に対する寄附金</p> <p>⑥</p> <p>認定NPO法人等に対する寄附金</p> <p>⑦</p> <p>公益財団法人、公益社団法人又は学校法人等に対する寄附金</p> <p>⑧</p> <p>上記以外の寄附金控除に該当する寄附金</p> <p>⑨</p>	<p>① 对市区町村的捐款（故乡纳税等）</p> <p>② 对都道府县的捐款（故乡纳税等）</p> <p>③ 对国家的捐款</p> <p>④ 对日本红十字会的捐款</p> <p>⑤ 对公益金会的捐款</p> <p>⑥ 对政党或政治资金团体的捐款</p> <p>⑦ 对认定 NPO 法人等的捐款</p> <p>⑧ 对公益财团法人、公益社团法人或学校法人等的捐款</p> <p>⑨ 与上述以外的捐款扣除相符合的捐款</p>
④⑨	<p>寄附金受領証明書等を1件ずつ入力してください。</p> <p>なお、同じ種類の寄附金については、まとめて入力することができますので、入力方法を確認してください。</p> <p>✓ 選択してください</p> <p>市区町村に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>都道府県に対する寄附金 (ふるさと納税など)</p> <p>国に対する寄附金</p> <p>日本赤十字社に対する寄附金</p> <p>共同募金会に対する寄附金</p>	<p>缴纳故乡纳税时，输入捐款扣除证明书中记载的“支付年月日”，从捐款种类中选择第二项“对市区町村的捐款（故乡纳税等）”或者“对都道府县的捐款（故乡纳税等）”。</p> <p style="text-align: center;">没有缴纳故乡税时不输入</p> <p>故乡纳税的情况下，勾选“对市区町村（或都道府县）捐款”，从列表框中选择所捐款的自治体。</p> <p>市区町村に対する寄附金 (ふるさと納税など) → 对市区町村的捐款</p> <p>都道府県に対する寄附金 (ふるさと納税など) → (故乡纳税等)</p>

別の寄附先を入力する

同じ寄附先を入力する

入力内容の確認

戻る

(还有其他需要输入的捐款时，

別の寄附先を入力する

点击 输入其他捐款或

同じ寄附先を入力する

输入相同受捐人，
按照相同方法输入数字等。)

全部捐款都输入完毕后，

入力内容の確認

点击“确认输入内容”

番号	画面	操作方法
⑤0	<div data-bbox="140 203 687 1592"> <h3 style="text-align: center;">寄附金受領証明書等の入力</h3> <p>入力件数：1件 / 150件</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>1</p> <p>寄附先の名称 千代田区</p> <hr/> <p>寄附年月日 令和6年5月5日</p> <hr/> <p>寄附金の種類 市区町村に対する寄附金（ふるさと納税など）</p> <hr/> <p>寄附金の金額 50,000円</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 10px;"> <div style="border: 2px solid red; padding: 2px 10px;">訂正</div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px 10px;">削除</div> </div> </div> <div style="background-color: #f96; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>＋ 証明書等の内容を入力する</p> </div> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>寄附金の合計 50,000円</p> </div> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; background-color: #006633; color: white; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>入力終了</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; background-color: #eee; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 10px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>戻る</p> </div> </div>	<div data-bbox="730 857 1433 1570"> <p>（訂正入力内容時，</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid #ccc; background-color: #333; color: white; padding: 5px 15px;">訂正</div> <p>点击“订正”。）</p> </div> <p>确认输入内容，如果准确无误，</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid #ccc; background-color: #006633; color: white; padding: 10px 30px; border-radius: 15px;">入力終了</div> <p>点击“输入完成”。</p> </div> </div>

計算結果



入力された内容を基に計算した控除額は、
以下のとおりです。

寄附金控除額
48,000円

政党等寄附金等特別控除額
0円

※所得税額（国税）が最も少なくなるよう
に自動で判定しています。

閉じる

確認計算結果、

閉じる

点击“关闭”

①

配偶（特別）扣除

<p style="text-align: center;">親族に関する控除の入力</p> <p>生計を一にする配偶者がいる方 <input type="checkbox"/> ? <input type="checkbox"/></p> <p>申告者本人と生計を一にする配偶者がいる方</p> <p>⑤② 配偶者（特別）控除 ></p>	<p>抚养妻子或丈夫的情况下，</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 配偶者（特別）控除 > </div> <p style="text-align: center;">—</p> <p style="text-align: center;">点击“配偶（特別）扣除”</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #ffffcc;"> 没有支付时不点击， 进入 36 页的⑤⑦号 </div> <p>※丈夫、妻子有收入的情况下，根据其金额，有时无法享受扣除。</p>
<p>配偶者の基本情報</p> <p>配偶者の氏名 ※：10文字以内</p> <p>国税 花子</p> <p>配偶者の生年月日</p> <p>年 ▼ 月 ▼ 日 ▼</p> <p>⑤③</p>	<p>配偶者の基本信息</p> <p>“输入“配偶者的姓名” ※10个字以内</p> <p>输入“配偶者的出生年月日”</p> <div style="border: 1px solid yellow; padding: 5px;"> <p>! 不成为扣除对象的配偶者的例子</p> <ul style="list-style-type: none"> • 作为蓝色申报者的事业专职人员领取薪资的人 • 白色申报者的事业专职人员 • 作为其他申报者的抚养亲属成为抚养扣除或残疾人扣除的对象的人 </div>
<p>その他の情報</p> <p>配偶者の障害者の該当 > 障害者の区分が分からない場合 <input type="checkbox"/></p> <p>障害者の区分を選択してください ▼</p> <p>国外居住親族の該当 > 国外居住親族とは <input type="checkbox"/></p> <p>⑤④ <input checked="" type="checkbox"/> 配偶者が国外居住親族である</p> <p>Q 上記配偶者について、年末調整で配偶者（特別）控除又は障害者控除の適用を受けていますか？</p> <p>受けている <input type="button"/> 受けていない <input checked="" type="button"/></p>	<p>配偶者は残疾人时，选择残疾人的分类</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>障害者の区分を選択してください</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 障害者の区分を選択してください <input type="checkbox"/> 同居特別障害者 <input type="checkbox"/> 同居以外の特別障害者 <input type="checkbox"/> 上記以外の障害者 <input type="checkbox"/> 配偶者と別居している </div> <p>✓请选择残疾人的分类。 同居特殊残疾人 非同居特殊残疾人 不属于上述情况的残疾人</p> <p>配偶者为国外居住亲属时，请勾选。</p> <p>上述配偶者在年末调整中是否适用了配偶者（特別）扣除或残疾人扣除 点击“未适用”</p>

<p>⑤⑤</p>		<p>入力完成后</p>  <p>点击“输入完成”</p>
<p>⑤⑥</p>		<p>確認計算結果</p>  <p>点击“关闭”</p>

扶 養 扣 除

<p>⑤7</p> <p>扶養親族がいる方 ? □</p> <p>申告者本人に扶養親族がいる方</p> <p>※：平成21年1月2日以後に生まれた扶養親族（16歳未満の方）に関する入力も行ってください。</p> <p>※：配偶者に関する入力は「配偶者（特別）控除」から入力してください。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">扶養控除</p> <p style="text-align: center;">— ></p> </div>	<p>有抚养亲属时，</p> <div style="border: 2px solid green; padding: 10px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p style="font-size: 1.2em; color: green;">扶養控除</p> <p style="font-size: 1.5em; color: green;">— ></p> </div> <p style="text-align: center;">点击“抚养扣除”</p> <div style="border: 2px solid orange; padding: 10px; margin: 10px 0; text-align: center; background-color: #fff9c4;"> <p>没有缴纳时不点击， 进入 41 页的⑥4号</p> </div>
<p>⑤8</p> <p>扶養親族の一覧</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p style="font-size: 1.2em; color: green;">扶養親族の入力</p> <hr/> <p>入力人数：0人 / 12人</p> <p>※：16歳以上6人、16歳未満6人まで入力可能</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center; background-color: #f1c40f;"> <p style="font-size: 1.2em; color: white;">+ 扶養親族を入力する</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center; background-color: #27ae60; color: white; border-radius: 10px;"> <p style="font-size: 1.2em; color: white;">入力終了</p> </div> </div>	<p>输入抚养亲属</p> <p style="text-align: center;">点击“输入抚养亲属”</p> 
<p>⑤9</p> <div style="background-color: #27ae60; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>国税庁 確定申告書等作成コーナー</p> <p>令和 6 年分 所得税 書面提出 メニュー</p> </div> <p style="font-weight: bold; color: #27ae60;">① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥</p> <p>扶養親族の入力</p> <div style="border: 2px solid orange; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>! 控除の対象にならない扶養親族の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 本年分の合計所得金額が48万円を超える扶養親族 青色申告者の事業専従者として給与の支払を受けている方 白色申告者の事業専従者 他の申告者の同一生計配偶者又は扶養親族として配偶者（特別）控除、扶養控除又は障害者控除の対象とされている方 </div> <p style="font-weight: bold; color: #27ae60; margin-top: 10px;">扶養親族の扶養控除等</p>	<p>请参考以下内容输入。</p> <div style="border: 2px solid orange; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>! 非扣除对象的抚养亲属的例子</p> <ul style="list-style-type: none"> 本年分的合计所得金额超过48万日元的抚养亲属 作为蓝色申报者的事业专职人员领取薪资的人 白色申报者的事业专职人员 作为其他申报者的同一生活配偶者或抚养亲属而成为配偶者（特别）扣除、抚养扣除或残疾人扣除的对象的人 </div>

番号	画面	操作方法
60	<p style="text-align: center;">扶養親族の基本情報等</p> <p>扶養親族の基本情報</p> <p>扶養親族の氏名 ※：10文字以内</p> <p>国税 一郎</p> <p>続柄 母</p> <p>生年月日 昭和24(1949) 4 4</p> <p>その他の情報 障害者の該当 > 障害者の区分が分からない場合 <input type="checkbox"/></p> <p>障害者の区分を選択してください</p>	<p>抚养亲属的基本信息等</p> <p>请输入抚养亲属的姓名。</p> <p>请下述选择抚养亲属的关系。</p> <p>请选择抚养亲属的出生年月日。</p> <p>抚养亲属为残疾人时，请选择残疾人的分类。</p> <p>请选择残疾人的分类。</p>

番号	画面	操作方法
⑥1	<p>国外居住親族の該当 > 国外居住親族とは <input type="checkbox"/></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 扶養親族が国外居住親族である</p> <p>Q 上記扶養親族について、年末調整において扶養控除又は障害者控除の適用を受けていますか？</p> <p>受けている <input type="checkbox"/> 受けていない <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>i 国外居住親族について、年末調整で上記控除の適用を受けていない場合、確定申告において一定の添付資料が必要となります。 > 必要となる添付書類を確認する <input type="checkbox"/></p> <p>入力内容の確認</p> <p>戻る</p>	<p>抚养亲属为居住国外的亲属时，请勾选。</p> <p>抚养亲属在年末调整中是否适用抚养扣除或残疾人扣除？ (适用) (不适用)</p> <p>受けている <input type="checkbox"/> 受けていない <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>全部输入完成后，请单击确认输入内容。</p> <p>入力内容の確認</p>

编号	画面	操作方法
62	<p>国税庁 確定申告書等作成コーナー 令和6年分 所得税 書面提出</p> <p>① → ② → ③ 控除等入力 → ④ → ⑤ → ⑥</p> <p>扶養親族の一覧</p> <p>扶養親族の入力</p> <p>入力人数：3人 / 12人 ※：16歳以上6人、16歳未満6人まで入力可能</p> <p>扶養親族の入力内容</p> <p>1</p> <p>扶養親族の氏名 — (母)</p> <p>生年月日 ※：令和7年1月1日時点の年齢を表示しています。 昭和24年4月4日 (75歳)</p> <p>扶養控除額 480,000円</p> <p>障害者控除額 —</p> <p>訂正 削除</p> <p>省略画面。</p> <p>扶養親族を入力する</p> <p>扶養控除額の合計 860,000円</p> <p>扶養親族に係る障害者控除額の合計 —</p> <p>入力終了</p>	<p>请参考下述内容确认输入内容。</p> <p>请确认所输入的人数无误。 输入人数：(所输入的人数)人/12人</p> <p>请确认所输入的内容是否有误。 抚养亲属的输入内容</p> <p>抚养亲属的姓名</p> <p>出生年月日</p> <p>抚养扣除额 (该金额会自动输入，无需订正。)</p> <p>如果有误，请单击此处，修正输入内容。</p> <p>追加抚养亲属时，请单击此处输入。</p> <p>输入完成时，请单击此处。</p>

③

計算結果 ×

入力された内容を基に計算した控除額は、以下のとおりです。

扶養控除額 860,000円

閉じる

请参考下述内容确认扣除额。

根据所输入的内容计算出的扣除额如下。

抚养扣除额
(根据输入内容显示扣除额)

确认后请单击关闭。

关闭

閉じる

The image shows a software interface for tax calculation. On the left, a dialog box titled '計算結果' (Calculation Result) displays the calculated dependent exemption amount as 860,000 yen. A red box highlights the '閉じる' (Close) button. On the right, a larger area contains instructions in Chinese: '请参考下述内容确认扣除额。' (Please refer to the following content to confirm the deduction amount.) and '根据所输入的内容计算出的扣除额如下。' (The deduction amount calculated based on the input content is as follows.). Below this, it lists '抚养扣除额 (根据输入内容显示扣除额)' (Dependent exemption amount (deduction amount displayed based on input content)). A final instruction says '确认后请单击关闭。' (After confirmation, please click close.). At the bottom right, there is a '关闭' (Close) button and another '閉じる' (Close) button, with a red arrow pointing from the dialog box's button to the larger one.

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

計算結果の確認

入力内容から計算した結果は以下のとおりです。
表示された内容を確認し、訂正がある場合は各項目の訂正ボタンを押してください。

還付される金額

89,310円

※：住民税等については、確定申告書に基づき市区町村で別途計算されます。

请参考下述内容确认计算结果。

显示根据输入内容自动计算出的退还金额。

以下记载有输入内容，请确认内容。

収入・所得金額の確認

給与所得



省略页面。

その他の項目も訂正する

请确认输入内容后，单击此处。

次へ

戻る

⑥4

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

還付方法等の入力

還付 される金額

99,210円

省略画面。

還付金の受取方法

以下の事項に注意して、還付金の受取方法を選択してください。

- 口座名義は申告者本人（屋号付き名義を除く。）に限ります。
- 一部のインターネット専用銀行については対応していません。ご利用の金融機関にご確認ください。

還付金の受取方法 **必須**

- 公金受取口座への振込み（公金受取口座を登録済みの方に限ります。）
? □
- ゆうちょ銀行以外の銀行等への振込み
- ゆうちょ銀行への振込み
- ゆうちょ銀行の各店舗又は郵便局窓口での受取り

次へ

戻る

请参考下述内容填写退款的领取方法。

退款的领取方法

- 账户仅限未申告者本人（附带商号的账户除外）。
- 不支持部分互联网专用银行。请确认所使用的金融机构。

请从下述中选择退款的领取方法。

- 向公款收款账户汇款（仅限于已注册公款收款账户的人。）
- 向邮政银行以外的银行等汇款
- 向邮政银行汇款
- 在邮政银行的各分行或邮局窗口领取

65

ゆうちょ銀行以外の銀行等への振込み

ゆうちょ銀行への振込み

ゆうちょ銀行の各店舗又は郵便局窓口での受取り

金融機関名等

※：15文字以内

〇〇 銀行 ▼

请输入金融机构名称等。

本支店名等

※：14文字以内

×× 支店 ▼

请输入分行名称等。

預金種類

普通預金 ▼

请选择存款类型。

口座番号

※：数字7桁

123456

请输入账号。

Q 上記の口座を公金受取口座（給付金等の受取のための口座）として登録しますか？

必須

この口座情報は、個人番号（マイナンバー）等とともにデジタル庁へ登録され、公的給付を支給する行政機関等に提供されます。

既に公金受取口座を登録済みの場合は、「登録しない」を選択してください。

※：作成コーナでは新規登録のみ可能です。公金受取口座の確認・変更はマイナポータルから行ってください。

※一度公金受取口座を登録していれば、再度登録する必要はありません。既に公金受取口座を登録済みの方が「登録する」を選択した場合、上記に入力した口座情報が、新たに公金受取口座として登録されます。

> [公金受取口座の登録について（マイナポータル）](#) 

登録する

登録しない（別の口座を登録済み）

Q 是否将上述账户注册为公款收款账户（用于领取补助金等的账户）？

必須

该账户信息与个人编号等一起注册到数字厅，提供给支付公共福利的行政机关等。

已经注册了公款收款账户时，请选择“不注册”。

注册

不注册（已注册其他账户）

次へ

输入后请单击此处。

戻る

财产债务记录、居民税等相关事项

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

財産債務調書、住民税等に関する事項

財産債務調書の作成

財産債務調書の提出要件の確認

令和6年12月31日においてその価額の合計額が10億円以上の財産を有する方は、令和7年6月30日（月）までに、財産債務調書を提出する必要があります。

提出義務者に該当する方は、チェックをしてください。

> 財産債務調書の提出要件の詳細

12月31日において合計額が10億円以上の財産を保有している

※：別途提出する場合、入力を省略することができます。

i 確定申告書を提出する場合、改めて住民税の申告書を提出する必要はありません。ただし、以下の事項については、所得税と住民税で取扱いが異なるため、該当があるものを選択して入力してください。

住民税に関する事項の選択・入力

16歳未満の扶養親族がいる場合

平成21年1月2日以後に生まれた方が該当します。

16歳未満の扶養親族に関する入力を行う

※：定額減税の対象となる16歳未満の扶養親族（居住者に限ります。）がいる場合には「扶養控除」の入力画面まで戻って入力してください。

> 定額減税について詳しくはこちら

请参考下述内容输入。

财产债务记录提交要件确认

2024年12月31日有价款合计10亿日元以上的财产者需要在2025年6月30日（星期一）之前，提交财产债务记录。有提交义务者请勾选。

在12月31日拥有合计10亿日元以上的财产。

ⓘ 提交确定申报书时，无需重新提交居民税申报书。但是，关于以下事项，所得税和居民税的处理不同，请选择相应的内容输入。

有未满16岁的抚养亲属时

2009年1月2日以后出生者输入此类。

有未满16岁的抚养亲属时，请勾选。

<p>退職所得のある配偶者・親族等がいる場合</p> <p>退職所得については、源泉徴収されたものに限ります。</p>	<p>有领取离职所得的配偶者、亲属等时 离职所得仅限进行源泉征收的部分。</p>
<p><input type="checkbox"/> 退職所得のある配偶者・親族等に関する入力を行う</p>	<p>有领取离职所得的配偶者、亲属等时，请勾选。</p>
<p>別居の配偶者・親族がいる場合</p>	<p>有分开居住的配偶者、亲属时</p>
<p><input type="checkbox"/> 別居の配偶者・親族に関する入力を行う</p>	<p>有分开居住的配偶者、亲属时，请勾选。</p>
<p>所得税で確定申告不要制度を選択した非 上場株式の少額配当等がある場合 </p>	<p>拥有在所得税上选择无需确定申报制度的非上市股份的小额分 红等时</p>
<p><input type="checkbox"/> 非上場株式の少額配当等の入力を行う</p>	<p>属于上述情况时，请勾选。</p>
<p>次へ</p> <p>戻る</p>	<p>确认后，请单击此处。</p>

基本信息的输入

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

基本情報の入力

氏名・電話番号の入力

氏名（フリガナ）

※：各11文字以内（合計12文字以内）

コクゼイ

タロウ

氏名（漢字）

※：各10文字以内

国税

太郎

電話番号

※：日中連絡が取れる電話番号を入力してください。

区分 ▼

090

1234

5678

住所の入力

現在の住所の入力

納税地の区分

必須

? □

住所地

事業所等

郵便番号

1234567

郵便番号から住所入力

请参考下述内容输入。

请按照姓、名的顺序用片假名填写。

请填写白天能联系上的电话号码。

请勾选此处。

请仅以数字形式填写邮编。

单击这些按钮，会自动输入住所的一部分、主管税务局。

<p>都道府県・市区町村</p> <p>都道府県</p> <p>市区町村</p> <p>丁目番地等</p> <p>※：都道府県・市区町村と合計で28文字以内</p> <p>〇〇町1-1-1</p> <p>建物名・号室</p> <p>※：28文字以内（制限文字数を超える場合、マンション名を省略するなどして字数を調整してください。）</p> <p>〇〇マンション101号室</p> <p>提出先税務署 <input type="checkbox"/></p> <p>都道府県</p> <p>税務署</p>	<p>请在上面一栏输入所居住的都道府县，在下面一栏输入市区町村。</p> <p>请填写所居住的住所的丁目番地等。</p> <p>请填写所居住的建筑物、房间号。</p> <p>请填写主管税务局。</p>
<p>令和7年1月1日の住所の入力</p> <p>令和7年1月1日の住所</p> <p>上記で入力した住所と異なる場合は、「住所が上記と異なる」にチェックを付けてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 住所が上記と異なる</p>	<p>输入 2025 年 1 月 1 日的住所</p> <p>2025 年 1 月 1 日的住所与上述输入的住所不同时，请勾选。</p>

その他の項目の入力

職業  

※：個人事業主の方は、事業の内容を具体的に入力してください（青果小売業、自動車板金塗装業など）。

※：11文字以内

会社員、〇〇業など

→ 请输入职业。

屋号・雅号

※：事業に係る屋号や雅号がある場合は入力してください。

※：30文字以内

国税商店

世帯主の氏名（漢字）

ご自身が世帯主

※：10文字以内

国税 太郎

→ 你为户主时，请单击此处。

世帯主からみた続柄

選択してください



省略页面。

次へ

→ 输入完成后，请单击此处。

戻る

① → ② → ③ → ④ その他入力 → ⑤ → ⑥

マイナンバーの入力

1人目

氏名

— (本人)

生年月日

昭和44年5月5日

マイナンバー (個人番号)

※: 数字12桁

省略画面。

次へ

→ 请单击此处。

戻る

警告

マイナンバーの入力がありません。
法律により申告書等にはマイナンバーの記載が義務付けられていますので、マイナンバーを入力する場合は「入力する」を押して、マイナンバーを入力してください。

会显示这样的画面，请单击最下方。

省略画面。

「入力せず進む」を押してください。
(SSAC040-SHW008)

入力する

入力せず進む

申报书等的打印

请参考下述内容打印申报书。

申报书等的打印

请显示、打印申报书等。

需要说明的是，需要通过邮寄等提交打印好的申报书。

打印时的注意事项

- 请使用 A4 大小的普通纸张，以彩色或黑白色进行单面打印。
- 没有打印机时，也可以使用打印服务（有偿）打印申报书等。

打印步骤

1. 请按下“显示、打印申报书等”按钮。
2. 请在所显示的 PDF 文件，从“共享”按钮点击“保存到‘文件夹’”，指定“iCloud Drive”等保存路径，进行保存。
3. 请从保存路径打开所保存的 PDF 文件，选择打印方法后进行打印。
4. 请在下面的画面中进行打印后确认。

确认上述内容后，请单击下述内容，进行保存、打印。
显示和打印申报书

申报书等を表示・印刷する

请将打印出的申报书如 54~57 页所示，写明住所、姓名等，将其与附件一起提交给税务局。

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ → ⑤ 印刷 → ⑥

申告書等の印刷

申告書等を表示・印刷してください。
なお、印刷した申告書等は郵送等で提出する必要があります。

印刷に当たっての留意事項

- ・ A4サイズの普通紙を使用して、カラー又は白黒で片面印刷してください。
- ・ プリンタをお持ちでない場合は、プリントサービス（有料）を利用して申告書等を印刷することもできます。

▶ [コンビニプリントのご案内](#)

印刷手順

1. 「申告書等を表示・印刷する」ボタンを押してください。
2. 表示されたPDFファイルで、「共有」ボタンから「"ファイル"に保存」を押して、「iCloud Drive」などの保存先を指定して保存してください。
▶ [保存方法を動画で確認する方はこちら](#)
3. 保存先から保存したPDFファイルを表示して印刷方法を選択の上、印刷してください。
4. 次の画面で印刷後の確認を行ってください。

申告書等を表示・印刷する

※：PDFファイルが表示されない場合は、タブボタンを押して別の画面に表示されていないか確認してください。

请在将申报书等保存好后，单击此处。

次へ

戻る

请参考下述内容完成对确定申报的制作。

国税庁 確定申告書等作成コーナー

令和 6 年分 所得税

書面提出

メニュー

① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ データ保存等

印刷後の作業のご案内

i これで申告書等の印刷は完了しました。
最後に、印刷後の作業について確認してください。

① 至此申报书等的但因完成。
最后请确认打印后的作业。

⑦

印刷後の作業

省略页面。

入力内容の保存

入力した内容を作成コーナー専用データ (.data形式) として保存します。
保存した入力データは、翌年以降に申告書等を作成する場合に利用できます。

入力データのダウンロードページ
↑

所输入的内容保存为制作专区专用数据 (.data 形式)。所保存的输入数据能够用于在翌年之后制作申报书等。需要保存时请按下此处。进入输入数据的下载页面。

入力データのダウンロードページ
↑

省略页面。

申告書等・添付書類の提出

受付期間

令和7年2月17日(月) から令和7年3月17日(月)

ただし、還付申告書は令和7年1月から提出可能です。

※：郵便又は信書便で送付する方は、通信日付が令和7年3月17日(月) 以前になるように送付してください。

申报书的领取期间

2025年2月17日(星期一) から 2025年3月17日(星期一)
但是，退还申报书可以从2025年1月起提交。

※ 邮寄回使用信件寄送时，请确保通信日期为2025年3月17日(星期一) 之前。

終了（トップ画面へ戻る）

戻る

请确认后单击此处。返回页首画面。

税務署長 令和 06 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書

FA2204

納税地, 個人番号, 生年月日, フリガナ, 氏名, 住所, 電話番号

第一表 (令和六年分用)

(単位は円)

収入金額等 (事業, 農業, 不動産, 配当, 給与, 公的年金等, 雑業務, その他, 総合譲渡)

所得金額等 (事業, 農業, 不動産, 利子, 配当, 給与, 公的年金等, 雑業務, その他, 総合譲渡)

所得から差し引かれる金額 (社会保険料控除, 小規模企業共済等掛金控除, 生命保険料控除, 地震保険料控除, 寡寡、ひとり親控除, 勤労学生、障害者控除, 配偶者、扶養控除, 基礎控除, 雑損控除, 医療費控除, 寄附金控除)

税の計算 (課税される所得金額, 配当控除, 政党等寄附金等特別控除, 住宅耐震改修特別控除等, 災害減免額, 再差引所得税額, 復興特別所得税額, 源泉徴収税額, 申告納税額, 第3期分の税額)

その他の (公的年金等以外の合計所得金額, 配偶者の合計所得金額, 青色申告特別控除額, 未納付の源泉徴収税額, 延納届出額)

定額減税実施済額は、(43)と(44)のいずれか少ない方の金額です。

納管, 事業, 住民, 資産, 総合, 分離, 検算, 過日付印, 年月日, 通算

氏名, 区分, 1, B, 控除

A B C D E G H I K L

令和 0 6 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書

添付書類台紙

現在の住所 又は 居所等	住所	フリガナ 氏名	姓名
--------------------	----	------------	----

① の り し る

本人確認書類（写）

※ 申告書を提出する際には、毎回、本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

◆ マイナンバーカード（個人番号カード）をお持ちの方

マイナンバーカードの表面及び裏面の写しを貼ってください。

◆ マイナンバーカードをお持ちでない方

「Ⅰ 番号確認書類」の写しと「Ⅱ 身元確認書類」の写しをそれぞれ貼ってください。

※ 原本を貼ることのないよう、ご注意ください。

Ⅰ 番号確認書類
<p>《ご本人のマイナンバーを確認できる書類の写し》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通知カード (現在の氏名・住所等が記載されている場合に 限ります。) ・住民票の写し又は住民票記載事項証明書 (マイナンバーの記載があるものに限ります。) <p style="text-align: right;">などのうちいずれか1つ</p>



Ⅱ 身元確認書類
<p>《記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類の写し》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証 ・公的医療保険の被保険者証 (保険者番号及び被保険者等記号・番号部分をマスキング(塗りつぶし)してください。) ・パスポート ・身体障害者手帳 ・在留カード <p style="text-align: right;">などのうちいずれか1つ</p>

○ 申告に当たっては、上記及び社会保険料控除、小規模企業共済等掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除関係書類（該当するものに限り。）などを、この台紙にのりづけし申告書と一緒に提出するか、申告書を提出する際に提示してください。

○ 上記以外の書類は、この台紙の裏面や適宜の用紙に貼ってください。

e-Tax で送信すれば 書類の添付が 不要※ になります！

※一部の書類を除きます。

確定申告書の留底

令和06年分の所得及び復興特別所得税の確定申告書

納税者 令和 年 月 日 氏名

住所

第一表 この用紙は控用です。

収入金額等

所得金額等

所得控除

所得税額

納税額

確定申告書の提出

国税庁申(2024.10.30.16:42:02.55)

令和06年分の所得及び復興特別所得税の確定申告書

第二表 この用紙は控用です。

所得の内訳

所得の種類

収入金額

必要経費等

差引金額

所得控除

所得税額

納税額

確定申告書の提出

令和06年分 医療費控除の明細書【内訳書】(控)

※ この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

住所

氏名

1 医療費通知に記載された事項

2 医療費(上記1以外)の明細

3 控除額の計算

支払った医療費(総額) 200,000円

控除額 130,080円

所得金額合計額 1,398,400円

所得税額 69,920円

医療費控除額 130,080円

この明細書は控用です。

左記の控除額を確定申告書等に記載してください。

提出書類等のご案内(この紙は提出不要です)

補充記入

文字数制限で入力できなかった項目や、正しく印字されていない項目は手書きで記入してください。

添付書類の提出準備

以下の添付書類を準備してください。

- 社会保険料(国民年金保険料等)控除証明書
- 寄附した団体等から交付を受けた寄附金の受領証等
- 扶養控除に係る親族関係書類及び送金関係書類(給与等(公的年金等)の源泉徴収や年末調整の際に提出し、又は提示した書類については、提出不要です。)
- 配偶者控除に係る親族関係書類及び送金関係書類(給与等(公的年金等)の源泉徴収や年末調整の際に提出し、又は提示した書類については、提出不要です。)

提出書類

印刷した提出用の申告書等や上記添付書類

提出先

住所地の所轄の税務署

受付期間

令和7年2月17日(月)から3月17日(月)ただし、遅付申告書は令和7年1月から提出可能です。※郵便又は信書便で送付する方は、通信日付が令和7年3月17日(月)以前になるように送付してください。

確定申告書の提出

以下のいずれかの方法で提出してください。

- 郵便又は信書便で送付(送料は負担します。)
- 税務署の受付に持参
- 税務署の時間外受付へ投函

申告書等の控除に収受日付印の押印を行ってありません。出(送付)する場合は、提出用のみを提出(送付)してください。

控除の作成及び確認、提出年月日の記載、管理をお願いいたします。提出年月日を確認する方法については、国税庁ホームページをご覧ください。

提出先(郵送等で提出する際に貼り付けてご利用ください。)

送付先の確認について

送付金の振込先口座は、申告された方の本人名義に限ります(店名、事務所名などの名称(屋号)が含まれる場合などは振込みできない場合があります。)

なお、一部のインターネット専用銀行については、送付金の振込みができませんので、振込みの可否について、あらかじめご利用の金融機関にご確認ください。

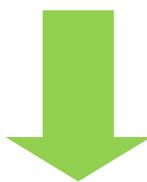
这4张为留底，请勿提交。这些不是证明书。

确定申报书和附件的收件人

申报书

居住方式等的确认书

附件



装入信封

确定申报书和附件的收件人

确定申报书和附件请提交给主管税务局。

部分一税务局需要将确定申报书等提交至业务中心。

主管税务局的地址及业务中心请参见国税厅网站。

(<https://www.nta.go.jp/about/organization/access/map.htm#map>)